

バイト

---

---

バイト

「女装男装」

---

---

[提供：NAN-NET](#)

バイト

バイト

バ  
イ  
ト

アダルトシヨップでバイトを始めました。

ゴムバンドでチンを押さえ、ブラとパンツを着けます。  
衣装は店のコスプレ服で。

常連客らしい男が店長に何か話しかけていた。

なんか普通の職業の人に見えない、服装も顔も。

「あの子は知り合いから預かってるので・・・」という店長の返事が聞こえてきた。

僕がそちらを気にしていると、2人して店の奥へ入って行ってしまった。

なんか嫌な雰囲気。

しばらくして店長が戻ると「ちよつと奥で話を聞いてあげて欲しい」と。

「えっ、あの男と2人きりですか？」

「何もしないよ、話をするだけだから」と言われても、外見が怖すぎる。

「頼む、頼む」と頭を下げられ仕方なく奥の部屋へ。

「この場で乱暴に犯されるか、金を貰って納得せずに犯られるか」どちらか

選べと言われた。

「女装してるだけで、僕は男ですよ」  
当然知っていた。

まだ経験も浅く、関係を持ったのも一人だけというのも知っていた。  
そういうのが好きらしい。

「断るといのは・・・」

いきなり胸ぐらを掴まれ壁に押し付けられた。

怖くて「ゴメンナサイ、すみません、分りました」と答えてしまった。  
何枚もの万札を手渡され、男と2人で部屋を出る。

店長は何も言ってくれない。

その男と丸1日、いやそれ以上の時間をホテルで過ごした。

その大半の時間、アナルには男のモノが。

最初は痛くて、でも途中からあまり痛みを感じなくなっていた。

麻痺したのかな。

その男は全然イカなかった、僕は何度も射精したのに。

「俺を射精させたら帰してやる」と言われ、男の上で腰を振り続けた。

手も口も舌も、本当に一生懸命使ったけどダメだった。

「もう無理です」

「じゃあ次回な」と言われ、とりあえず帰してもらいました。

イカせる方法はあるのでしょうか…



バイト

---

## バイト

二〇〇八年三月三十一日 投稿

掲載元 官能小説セレクション

(URL: <http://www.kannou.cc/>)

提供 NAN・NET

(URL: <http://www.nantv.com/index1.htm>)

---

投稿された文章の著作権は、全てNAN・NETに帰属  
します。当サイト内の文章、音声等の情報の無断  
転載、無断引用は禁止です。情報の転載、引用、  
掲載、取材等をご希望の場合は、必ずご一報くだ  
さい。上記の要望に対し当社が問題が無いと判断  
した場合、他メディアにおいて、投稿された情報が  
掲載等される場合があります。

飲み会